

Kodama Kazuhisa

児玉 和久

ジーアンドエスエンジニアリング
社長



MEMO

- 1969年4月22日生まれ
 - 福岡市出身
 - 福岡大体育学部卒
- 大学卒業後、地元建設会社勤務を経て、95年に同社入社。営業部長、常務、専務などを経て2013年1月から現職。学生時代は剣道の強豪校で名選手として鳴らし、何度も全国大会制覇した。座右の銘は「敵は己なり」。武士道に通じる精神を生き方の軸として大切にしている。

「受賞を励みに技術の研鑽に努める」



建設コンサルは、官庁や地方自治体の技術パートナーとして、道路、橋梁、河川構造物、下水道などについて、調査、企画、設計を手掛けている。暮らしに直結した社会資本の整備が主体であり「国民の生活と安全を守る」仕事が求められている。

近年では、2013年度から3年連続で、「東京都建設局優良工事

等表彰」を受賞。同じく17年度、19年度（呑川防潮堤耐震対策詳細設計その7、仙台堀川護岸耐震対策詳細設計その6、妙正寺川整備工事に伴う修正設計）も表彰を受けた。また、同年度には「有明海沿岸道路標識詳細設計業務（18年度）」で九州地方整備局長表彰を受賞した。20年11月には、東京都建設局の表彰を受け、大手コ

ンサルを含めた、委託設計部門の代表としてあいさつする場に恵まれ、向上心を新たにしたところだ。

今後もこうした受賞を励みに、レーザースキャナーやドローンなどを活用して生産性向上を図り長ら、技術の研鑽に努めていく。また、若手の採用に力を入れ、ベテラン技術者が持つ経験やノウハウを継承し、全社的な底上げにつなげたい。